

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年11月11日

【四半期会計期間】 第64期第3四半期(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

【会社名】 山崎製パン株式会社

【英訳名】 YAMAZAKI BAKING CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 飯 島 延 浩

【本店の所在の場所】 東京都千代田区岩本町三丁目10番1号

【電話番号】 03(3864)3111(代)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 横 濱 通 雄

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区岩本町三丁目10番1号

【電話番号】 03(3864)3178

【事務連絡者氏名】 常務取締役 横 濱 通 雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社大阪証券取引所  
(大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第63期 第3四半期 連結累計期間	第64期 第3四半期 連結累計期間	第63期 第3四半期 連結会計期間	第64期 第3四半期 連結会計期間	第63期
会計期間	自 平成22年 1月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成23年 1月1日 至 平成23年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成23年 7月1日 至 平成23年 9月30日	自 平成22年 1月1日 至 平成22年 12月31日
売上高 (百万円)	690,274	686,791	218,375	225,942	928,242
経常利益 (百万円)	20,375	20,582	2,942	4,771	27,559
四半期(当期)純利益 (百万円)	8,819	5,618	1,086	1,863	12,724
純資産額 (百万円)			242,927	249,538	247,135
総資産額 (百万円)			615,253	614,822	638,348
1株当たり純資産額 (円)			1,021.43	1,046.37	1,036.70
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	40.15	25.59	4.95	8.49	57.93
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)					
自己資本比率 (%)			36.46	37.37	35.67
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	53,964	50,828			59,394
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	22,285	25,578			30,526
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	7,009	21,310			8,640
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)			79,780	79,293	75,296
従業員数 (人)			23,802	24,382	23,634

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については、記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 3 【関係会社の状況】

当第3四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成23年9月30日現在

従業員数(人)	24,382 [ 24,135 ]
---------	-------------------

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時従業員数は [ ] 内に当第3四半期連結会計期間の平均人員を外数で記載しております。

### (2) 提出会社の状況

平成23年9月30日現在

従業員数(人)	16,463 [ 10,079 ]
---------	-------------------

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時従業員数は [ ] 内に当第3四半期会計期間の平均人員を外数で記載しております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第3四半期連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
食品事業	176,676	103.0
合計	176,676	103.0

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しており、前第3四半期連結会計期間の金額を同基準に準拠して算出し、前年同四半期比としております。

#### (2) 受注実績

当社グループの食品事業における製品は特に鮮度が重要視されますので、取引先からの日々の注文により生産しておりますが、納入時間の関係上受注締切以前に見込数で生産を開始し、最終的に生産数量の調整を行う受注方式であり、翌日繰越受注残はありません。

#### (3) 販売実績

当第3四半期連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	区分	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
食品事業	食パン	22,167	101.8
	菓子パン	76,342	104.0
	和菓子	15,960	98.6
	洋菓子	24,500	100.8
	調理パン・米飯類	30,779	115.2
	製菓・米菓・その他商品類	35,640	98.1
	食品事業計	205,390	103.4
流通事業		18,548	103.4
その他事業		2,003	114.7
合計		225,942	103.5

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しており、前第3四半期連結会計期間の金額を同基準に準拠して算出し、前年同四半期比としております。

### 2 【事業等のリスク】

当第3四半期連結会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

#### 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日（平成23年11月11日）現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

##### (1) 経営成績の分析

当第3四半期連結会計期間（平成23年7月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災による急激な落ち込みからの復旧が進み、生産面を中心に持ち直しの動きが広がってまいりましたが、海外経済の減速や円高の影響もあり景気は依然として厳しい状況で推移しました。

パン業界におきましては、デフレ状況の続く市場環境のもとで、お客様の節約志向が更に強まり、販売競争が激化しました。また、4月に輸入小麦の政府売渡価格が平均18%引き上げられたことに伴い主原料の小麦粉の値上げが実施されるなど、原材料価格の上昇により収益が圧迫される厳しい経営環境となりました。

このような情勢下にあります、当社グループは、東日本大震災による一部原材料の供給不能と計画停電の実施に対処するため品種数の絞込みを実施し、生産販売体制の効率化をはかるとともに、被災地への緊急食糧の供給に総力を挙げて取り組みました。当社グループの実施した被災地への緊急食糧供給は、9月末まででパン類1,542万個、おにぎり792万個となりました。当社は、阪神大震災の例に習い、震災直後の緊急援助のために公益財団法人国際開発救援財団及び特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンにそれぞれ1億5千万円を寄附し、さらに今後2年間にわたる公益財団法人国際開発救援財団の活動を支援するため2億円を寄附し、被災地の復興支援に取り組んでおります。東日本大震災における地震と津波の被害に対する緊急体制として実施した品種数の絞込みにつきましては、原材料メーカーの復旧と計画停電の終了に伴い休止製品を徐々に再開し、5月下旬には平常時の6割まで回復させました。7月以降、東京電力、東北電力管内で実施された電力使用制限に伴い、発電機の設置等節電対策をはかりつつ品種数の増加を抑制し、効率的な生産販売体制を維持し、業績の確保につとめてまいりました。

また、主原料の小麦粉の値上げに伴い、当社は7月1日出荷分から、一部製品の価格改定を実施し、食パンは対象製品平均で約7%、菓子パン及び和洋菓子は対象製品平均で約5%の値上げを行いました。同時に、新規技術を活用した規格改定を実施して主力製品の品質の向上をはかり、売上の確保をめざしてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間の業績につきましては、売上高は2,259億42百万円（対前年同期比103.5%）、営業利益は46億39百万円（対前年同期比153.0%）、経常利益は47億71百万円（対前年同期比162.2%）、四半期純利益は18億63百万円（対前年同期比171.6%）となり、品種数の管理による生産面・物流面の効率化によって前年同期を上回ることができました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

##### < 食品事業 >

食品事業の主要製品別の売上状況は次のとおりであります。

食パン部門（売上高221億67百万円、対前年同期比101.8%）

食パンは、主力の「芳醇」を拡販するとともに、「ふんわり食パン」につきましては季節毎に新製品を投入しバラエティ化をはかりました。7月以降、主力製品の価格改定を実施する一方で、低価格帯製品の販売を強化し、売上は前年同期を上回りました。

菓子パン部門（売上高763億42百万円、対前年同期比104.0%）

菓子パンは、ヤマザキ菓子パンシリーズ、「まるごとソーセージ」、「コッペパン」などの定番製品や「スイートブル」などの手作り感のある菓子パンが伸長しました。

和菓子部門（売上高159億60百万円、対前年同期比98.6%）

和菓子は、主力の「北海道チーズ蒸しケーキ」や「ホットケーキサンド」などが好調でしたが、中華まんの不振により前年同期を下回りました。

洋菓子部門（売上高245億円、対前年同期比100.8％）

洋菓子は、量販店向けの2個入りケーキや「大きなツインシュー」などのシュークリームが伸長するとともに、「やわらか卵のシフォンケーキ」などのスナックケーキが好調に推移しました。

調理パン・米飯類部門（売上高307億79百万円、対前年同期比115.2％）

調理パン・米飯類は、関西地区及び四国地区におけるコンビニエンスストア向けの弁当、おにぎりの取引が大幅に拡大するなど、売上は好調に推移しました。

製菓・米菓・その他商品類部門（売上高356億40百万円、対前年同期比98.1％）

製菓・米菓・その他商品類は、(株)不二家の「カントリーマアム」やヤマザキ・ナビスコ(株)の「リッツ」、(株)東ハトの「オールレーズン」などブランド力のある製品が伸長しましたが、飲料等仕入れ商品の売上が伸び悩みました。

以上の結果、食品事業の売上高は2,053億90百万円（対前年同期比103.4％）、営業利益は35億51百万円（対前年同期比219.7％）となりました。

#### < 流通事業 >

(株)デイリーヤマザキのコンビニエンスストア事業につきましては、たばこの値上げに伴う客単価の上昇もあり、営業総収入は185億48百万円（対前年同期比103.4％）となりました。収益面では、POSレジスター刷新に伴うリース料の増加や会計処理基準の変更による資産除去債務費用の増加もあり、営業利益は6億49百万円（対前年同期比71.9％）となりました。

#### < その他事業 >

その他事業につきましては、売上高は20億3百万円（対前年同期比114.7％）、営業利益は2億46百万円（対前年同期比65.6％）となりました。

#### (2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は6,148億22百万円で、前連結会計年度末に対し235億25百万円減少しました。流動資産は1,854億87百万円で、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に対し188億38百万円減少しました。固定資産は4,293億34百万円で、有形固定資産の減価償却が進んだこと等もあり、前連結会計年度末に対し46億87百万円減少しました。負債合計は3,652億83百万円で、前連結会計年度末に対し借入金等の減少もあり、259億29百万円減少しました。純資産は2,495億38百万円で、利益剰余金が24億48百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に対し24億3百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は37.37％、1株当たり純資産は1,046円37銭となりました。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益39億4百万円に加え、減価償却費103億42百万円、売上債権の減少額20億57百万円などにより108億61百万円のプラスとなり、前年同期に対しては15億30百万円収入が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得などにより99億23百万円のマイナスとなり、前年同期に対しては投資額の増加により45億7百万円支出が増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済などにより57億55百万円のマイナスとなり、前年同期に対しては215億55百万円支出が増加しました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は792億93百万円となり、第2四半期連結会計期間末に対しては48億44百万円の減少となりました。

#### (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

#### (5) 研究開発活動

当第3四半期連結会計期間の研究開発費の総額は15億41百万円であります。

なお、当第3四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、第2四半期連結会計期間末に計画中であった重要な設備の新設について生じた変更は、次のとおりであります。

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	投資予定額		資金調達 方法	着手年月	完了予定 年月	完成後の 増加能力
				総額 (百万円)	既支払額 (百万円)				
提出会社	仙台工場 (宮城県柴田郡柴田町)	食品事業	営業所配分設備	485	121	自己資金	平成23年7月 (注)1	平成23年12月 (注)1	配分効率改善
	安城工場 (愛知県安城市)	食品事業	食パン生産設備	200	-	自己資金	平成23年10月 (注)2	平成23年11月 (注)2	生産能力 445百万円/月 (36百万円/月増)

- (注) 1 着手年月が平成23年5月から平成23年7月に、完了予定年月が平成23年8月から平成23年12月にそれぞれ変更となっております。
- 2 着手年月が平成23年8月から平成23年10月に、完了予定年月が平成23年9月から平成23年11月にそれぞれ変更となっております。
- 3 本明細は、消費税等を除いて表示しております。

当第3四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設の計画は以下のとおりであります。

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	投資予定額		資金調達 方法	着手年月	完了予定 年月	完成後の 増加能力
				総額 (百万円)	既支払額 (百万円)				
提出会社	本社 (東京都千代田区)	食品事業	ヤマザキパン中央研究所兼研修所並びに飯島藤十郎社主記念ホール(仮称)	7,280	1,823	自己資金 及び借入金	平成23年9月	平成25年11月	

- (注) 1 主に研究開発を目的としているため、生産能力の増加はありません。
- 2 本明細は、消費税等を除いて表示しております。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	800,000,000
計	800,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成23年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成23年11月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	220,282,860	220,282,860	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部	単元株式数 1,000株
計	220,282,860	220,282,860		

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

#### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成23年9月30日		220,282		11,014		9,664

(6) 【大株主の状況】

当第3四半期会計期間において、株式会社みずほコーポレート銀行及びその共同保有者であるみずほ信託銀行株式会社から平成23年9月26日付で関東財務局長に提出された大量保有報告書（変更報告書）の写しの送付があり、平成23年9月15日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第3四半期会計期間末時点における実質所有株式数の確認ができておりません。

なお、大量保有報告書の内容は以下のとおりであります。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
株式会社みずほコーポレート銀行	東京都千代田区丸の内1-3-3	3,946	1.79
みずほ信託銀行株式会社	東京都中央区八重洲1-2-1	6,491	2.95

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成23年6月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成23年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 696,000		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 218,501,000	218,501	同上
単元未満株式	普通株式 1,085,860		同上
発行済株式総数	220,282,860		
総株主の議決権		218,501	

(注)1 「単元未満株式」欄には、自己株式932株が含まれております。

2 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が、1,000株（議決権1個）含まれております。

【自己株式等】

平成23年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 山崎製パン株式会社	東京都千代田区岩本町 3-10-1	696,000		696,000	0.31
計		696,000		696,000	0.31

## 2 【株価の推移】

### 【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	987	1,012	1,008	1,053	1,052	1,077	1,095	1,158	1,181
最低(円)	961	930	831	941	992	1,003	1,033	1,062	1,054

(注) 最高・最低株価は東京証券取引所市場第一部におけるものであります。

## 3 【役員の状態】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動は、次のとおりであります。

(役職の異動)

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役	常務取締役	佐藤 卓	平成23年7月20日

## 第5 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成22年1月1日から平成22年9月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第3四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成23年1月1日から平成23年9月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成22年1月1日から平成22年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成23年1月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、日栄監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1 82,937	1 77,200
受取手形及び売掛金	69,556	3 91,880
商品及び製品	10,925	10,129
仕掛品	774	619
原材料及び貯蔵品	7,198	7,874
繰延税金資産	3,475	3,609
その他	11,393	13,774
貸倒引当金	774	762
流動資産合計	185,487	204,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1 323,857	1 318,509
減価償却累計額	235,314	229,161
建物及び構築物(純額)	88,542	89,348
機械装置及び運搬具	1 415,937	1 409,635
減価償却累計額	345,058	335,162
機械装置及び運搬具(純額)	70,879	74,472
工具、器具及び備品	26,527	26,572
減価償却累計額	22,942	22,742
工具、器具及び備品(純額)	3,585	3,830
土地	1 111,746	1 111,682
リース資産	25,583	21,380
減価償却累計額	8,663	4,798
リース資産(純額)	16,920	16,582
建設仮勘定	3,205	795
有形固定資産合計	294,881	296,710
無形固定資産		
のれん	18,175	19,076
その他	14,208	13,912
無形固定資産合計	32,383	32,989
投資その他の資産		
投資有価証券	1 40,130	1 40,872
長期貸付金	1,484	1,543
繰延税金資産	26,318	24,938
その他	1 37,810	1 40,683
貸倒引当金	3,673	3,715
投資その他の資産合計	102,069	104,322
固定資産合計	429,334	434,022
資産合計	614,822	638,348

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	64,406	3 73,564
短期借入金	1 60,760	1 62,246
リース債務	4,576	3,963
1年内償還予定の社債	1,234	1,234
未払法人税等	4,630	7,918
未払費用	28,869	32,402
賞与引当金	10,683	3,241
販売促進引当金	850	984
店舗閉鎖損失引当金	22	36
資産除去債務	21	-
その他	25,348	3 33,876
流動負債合計	201,403	219,468
<b>固定負債</b>		
社債	5,038	6,167
長期借入金	1 46,328	1 58,676
リース債務	12,514	13,148
退職給付引当金	81,732	79,156
役員退職慰労引当金	3,166	3,047
債務保証損失引当金	1,377	1,406
資産除去債務	3,643	28
その他	10,078	10,112
固定負債合計	163,880	171,744
負債合計	365,283	391,212
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	11,014	11,014
資本剰余金	9,675	9,675
利益剰余金	203,011	200,562
自己株式	715	673
株主資本合計	222,985	220,578
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	6,949	7,391
繰延ヘッジ損益	4	7
為替換算調整勘定	182	294
評価・換算差額等合計	6,762	7,089
少数株主持分	19,790	19,466
純資産合計	249,538	247,135
負債純資産合計	614,822	638,348

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
売上高	690,274	686,791
売上原価	434,009	436,436
売上総利益	256,264	250,355
販売費及び一般管理費	236,287	230,163
営業利益	19,977	20,191
営業外収益		
受取利息	72	61
受取配当金	505	487
固定資産賃貸料	427	421
持分法による投資利益	1,002	595
雑収入	925	880
営業外収益合計	2,934	2,446
営業外費用		
支払利息	1,747	1,591
雑損失	789	463
営業外費用合計	2,537	2,055
経常利益	20,375	20,582
特別利益		
固定資産売却益	2	6
投資有価証券売却益	72	46
債務保証損失引当金戻入額	24	29
店舗閉鎖損失引当金戻入額	41	6
その他	0	-
特別利益合計	141	88
特別損失		
固定資産除売却損	1,081	1,148
震災関連費用	-	2,552
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	1,696
店舗閉鎖損失	315	145
投資有価証券評価損	571	734
減損損失	-	239
退職給付引当金繰入額	920	-
役員退職慰労引当金繰入額	45	68
その他	287	51
特別損失合計	3,223	6,637
税金等調整前四半期純利益	17,292	14,033
法人税、住民税及び事業税	8,902	9,555
法人税等調整額	1,116	1,216
法人税等合計	7,785	8,339
少数株主損益調整前四半期純利益	-	5,693
少数株主利益	687	75
四半期純利益	8,819	5,618

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	218,375	225,942
売上原価	141,461	145,840
売上総利益	76,913	80,102
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 73,881	<sup>1</sup> 75,463
営業利益	3,031	4,639
営業外収益		
受取利息	23	23
受取配当金	32	43
固定資産賃貸料	147	146
持分法による投資利益	357	432
雑収入	221	244
営業外収益合計	782	891
営業外費用		
支払利息	542	504
為替差損	208	189
雑損失	120	64
営業外費用合計	871	759
経常利益	2,942	4,771
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	72	-
店舗閉鎖損失引当金戻入額	-	0
特別利益合計	72	3
特別損失		
固定資産除売却損	448	316
震災関連費用	-	439
店舗閉鎖損失	106	29
その他	167	85
特別損失合計	722	870
税金等調整前四半期純利益	2,293	3,904
法人税、住民税及び事業税	2,029	2,499
法人税等調整額	567	401
法人税等合計	1,462	2,097
少数株主損益調整前四半期純利益	-	1,807
少数株主損失( )	255	56
四半期純利益	1,086	1,863

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	17,292	14,033
減価償却費	29,542	29,519
減損損失	-	239
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	1,696
震災関連費用	-	2,552
のれん償却額	901	901
貸倒引当金の増減額（は減少）	18	31
賞与引当金の増減額（は減少）	6,465	7,441
退職給付引当金の増減額（は減少）	2,700	2,576
債務保証損失引当金の増減額（は減少）	25	29
受取利息及び受取配当金	578	549
支払利息	1,747	1,591
持分法による投資損益（は益）	1,002	595
固定資産除売却損益（は益）	1,079	1,142
投資有価証券評価損益（は益）	571	734
売上債権の増減額（は増加）	18,488	22,905
たな卸資産の増減額（は増加）	665	106
仕入債務の増減額（は減少）	4,181	9,493
未払消費税等の増減額（は減少）	108	1,624
その他	8,821	5,439
小計	63,603	67,465
利息及び配当金の受取額	581	551
利息の支払額	1,861	1,706
法人税等の支払額	8,358	13,766
その他	-	1,715
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>53,964</b>	<b>50,828</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額（は増加）	109	259
有形固定資産の取得による支出	19,883	22,740
有形固定資産の売却による収入	74	113
無形固定資産の取得による支出	3,076	3,278
投資有価証券の取得による支出	41	380
貸付けによる支出	48	30
貸付金の回収による収入	166	97
その他	634	381
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>22,285</b>	<b>25,578</b>

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	1,080	84
長期借入れによる収入	23,180	3,796
長期借入金の返済による支出	24,214	17,715
社債の償還による支出	1,284	1,129
リース債務の返済による支出	2,521	2,915
自己株式の取得による支出	127	43
自己株式の売却による収入	3	1
配当金の支払額	3,061	3,291
少数株主への配当金の支払額	64	98
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,009	21,310
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	28
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	24,658	3,911
現金及び現金同等物の期首残高	52,917	75,296
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,204	85
現金及び現金同等物の四半期末残高	79,780	79,293

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	
1. 連結の範囲に関する事項の変更	(1) 連結の範囲の変更 不二家(杭州)食品有限公司は、重要性が増加したため、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。 (2) 変更後の連結子会社の数 27社
2. 会計処理基準に関する事項の変更	(1) 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用 第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 (2) 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用 第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。 これにより、営業利益181百万円、経常利益182百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は1,879百万円減少しております。

【表示方法の変更】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	
(四半期連結損益計算書)	「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

当第3四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	
(四半期連結損益計算書)	「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

【簡便な会計処理】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	
(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)	法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

重要な該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)																																																																																																						
<p>1 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>預金</td> <td style="text-align: right;">10百万円( - 百万円)</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">5,379 " ( 1,377 " )</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">30 " ( 30 " )</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">4,933 " ( 2,665 " )</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">26 " ( - " )</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">383 " ( - " )</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><u>(貸貸固定資産)</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">10,764 " ( 4,074 " )</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">5,426百万円( 2,103百万円)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">2,751 " ( 998 " )</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">8,178 " ( 3,101 " )</td> </tr> </table> <p>上記のうち( )内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>2 債務保証</p> <p>連結子会社以外の会社、加盟店等に対して下記の債務保証をしております。</p> <p>(1) 関係会社</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>㈱サンロイヤル旭川 銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">950百万円</td> </tr> <tr> <td>㈱スーパーヤマザキ 銀行借入金他</td> <td style="text-align: right;">137 "</td> </tr> <tr> <td>サンリーフファーム(株) 銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">126 "</td> </tr> <tr> <td>㈱盛岡デリカ</td> <td style="text-align: right;">50 "</td> </tr> <tr> <td>ヤマザキフランス S.A.</td> <td style="text-align: right;">41 "</td> </tr> <tr> <td>㈱金沢ジャーマンベーカリー</td> <td style="text-align: right;">35 "</td> </tr> <tr> <td>㈱ユトリア不二家</td> <td style="text-align: right;">27 "</td> </tr> <tr> <td>成都山崎面包有限公司</td> <td style="text-align: right;">15 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,383 "</td> </tr> </table> <p>(2) その他</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>加盟店 店舗設備賃借料</td> <td style="text-align: right;">33百万円</td> </tr> <tr> <td>㈱ジェフグルメカード 営業債務</td> <td style="text-align: right;">30 "</td> </tr> <tr> <td>高知県食品工業団地協同組合 借入金</td> <td style="text-align: right;">20 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">83 "</td> </tr> </table> <p>債務保証高合計 1,467百万円</p>	預金	10百万円( - 百万円)	建物及び構築物	5,379 " ( 1,377 " )	機械及び装置	30 " ( 30 " )	土地	4,933 " ( 2,665 " )	投資有価証券	26 " ( - " )	投資その他の資産		その他	383 " ( - " )	<u>(貸貸固定資産)</u>		合計	10,764 " ( 4,074 " )	短期借入金	5,426百万円( 2,103百万円)	長期借入金	2,751 " ( 998 " )	合計	8,178 " ( 3,101 " )	㈱サンロイヤル旭川 銀行借入金	950百万円	㈱スーパーヤマザキ 銀行借入金他	137 "	サンリーフファーム(株) 銀行借入金	126 "	㈱盛岡デリカ	50 "	ヤマザキフランス S.A.	41 "	㈱金沢ジャーマンベーカリー	35 "	㈱ユトリア不二家	27 "	成都山崎面包有限公司	15 "	合計	1,383 "	加盟店 店舗設備賃借料	33百万円	㈱ジェフグルメカード 営業債務	30 "	高知県食品工業団地協同組合 借入金	20 "	合計	83 "	<p>1 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>預金</td> <td style="text-align: right;">10百万円( - 百万円)</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">5,554 " ( 1,404 " )</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">43 " ( 43 " )</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">4,933 " ( 2,665 " )</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">527 " ( - " )</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">385 " ( - " )</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><u>(貸貸固定資産)</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">11,454 " ( 4,112 " )</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">5,611百万円( 2,162百万円)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">2,355 " ( 1,027 " )</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">7,966 " ( 3,189 " )</td> </tr> </table> <p>上記のうち( )内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>2 債務保証</p> <p>連結子会社以外の会社、加盟店等に対して下記の債務保証をしております。</p> <p>(1) 関係会社</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>㈱サンロイヤル旭川 銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">950百万円</td> </tr> <tr> <td>サンリーフファーム(株)</td> <td style="text-align: right;">133 "</td> </tr> <tr> <td>㈱スーパーヤマザキ 銀行借入金他</td> <td style="text-align: right;">118 "</td> </tr> <tr> <td>㈱金沢ジャーマンベーカリー 銀行借入金</td> <td style="text-align: right;">50 "</td> </tr> <tr> <td>㈱盛岡デリカ</td> <td style="text-align: right;">50 "</td> </tr> <tr> <td>㈱ユトリア不二家</td> <td style="text-align: right;">37 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,339 "</td> </tr> </table> <p>(2) その他</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>加盟店 店舗設備賃借料</td> <td style="text-align: right;">54百万円</td> </tr> <tr> <td>㈱ジェフグルメカード 営業債務</td> <td style="text-align: right;">30 "</td> </tr> <tr> <td>高知県食品工業団地協同組合 借入金</td> <td style="text-align: right;">20 "</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">104 "</td> </tr> </table> <p>債務保証高合計 1,443百万円</p> <p>3 連結期末日満期手形の会計処理</p> <p>連結期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。したがって、当連結期末日は金融機関が休日のため次のとおり連結期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>受取手形</td> <td style="text-align: right;">35百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td style="text-align: right;">285 "</td> </tr> <tr> <td>流動負債その他 (設備関係支払手形)</td> <td style="text-align: right;">134 "</td> </tr> </table>	預金	10百万円( - 百万円)	建物及び構築物	5,554 " ( 1,404 " )	機械及び装置	43 " ( 43 " )	土地	4,933 " ( 2,665 " )	投資有価証券	527 " ( - " )	投資その他の資産		その他	385 " ( - " )	<u>(貸貸固定資産)</u>		合計	11,454 " ( 4,112 " )	短期借入金	5,611百万円( 2,162百万円)	長期借入金	2,355 " ( 1,027 " )	合計	7,966 " ( 3,189 " )	㈱サンロイヤル旭川 銀行借入金	950百万円	サンリーフファーム(株)	133 "	㈱スーパーヤマザキ 銀行借入金他	118 "	㈱金沢ジャーマンベーカリー 銀行借入金	50 "	㈱盛岡デリカ	50 "	㈱ユトリア不二家	37 "	合計	1,339 "	加盟店 店舗設備賃借料	54百万円	㈱ジェフグルメカード 営業債務	30 "	高知県食品工業団地協同組合 借入金	20 "	合計	104 "	受取手形	35百万円	支払手形	285 "	流動負債その他 (設備関係支払手形)	134 "
預金	10百万円( - 百万円)																																																																																																						
建物及び構築物	5,379 " ( 1,377 " )																																																																																																						
機械及び装置	30 " ( 30 " )																																																																																																						
土地	4,933 " ( 2,665 " )																																																																																																						
投資有価証券	26 " ( - " )																																																																																																						
投資その他の資産																																																																																																							
その他	383 " ( - " )																																																																																																						
<u>(貸貸固定資産)</u>																																																																																																							
合計	10,764 " ( 4,074 " )																																																																																																						
短期借入金	5,426百万円( 2,103百万円)																																																																																																						
長期借入金	2,751 " ( 998 " )																																																																																																						
合計	8,178 " ( 3,101 " )																																																																																																						
㈱サンロイヤル旭川 銀行借入金	950百万円																																																																																																						
㈱スーパーヤマザキ 銀行借入金他	137 "																																																																																																						
サンリーフファーム(株) 銀行借入金	126 "																																																																																																						
㈱盛岡デリカ	50 "																																																																																																						
ヤマザキフランス S.A.	41 "																																																																																																						
㈱金沢ジャーマンベーカリー	35 "																																																																																																						
㈱ユトリア不二家	27 "																																																																																																						
成都山崎面包有限公司	15 "																																																																																																						
合計	1,383 "																																																																																																						
加盟店 店舗設備賃借料	33百万円																																																																																																						
㈱ジェフグルメカード 営業債務	30 "																																																																																																						
高知県食品工業団地協同組合 借入金	20 "																																																																																																						
合計	83 "																																																																																																						
預金	10百万円( - 百万円)																																																																																																						
建物及び構築物	5,554 " ( 1,404 " )																																																																																																						
機械及び装置	43 " ( 43 " )																																																																																																						
土地	4,933 " ( 2,665 " )																																																																																																						
投資有価証券	527 " ( - " )																																																																																																						
投資その他の資産																																																																																																							
その他	385 " ( - " )																																																																																																						
<u>(貸貸固定資産)</u>																																																																																																							
合計	11,454 " ( 4,112 " )																																																																																																						
短期借入金	5,611百万円( 2,162百万円)																																																																																																						
長期借入金	2,355 " ( 1,027 " )																																																																																																						
合計	7,966 " ( 3,189 " )																																																																																																						
㈱サンロイヤル旭川 銀行借入金	950百万円																																																																																																						
サンリーフファーム(株)	133 "																																																																																																						
㈱スーパーヤマザキ 銀行借入金他	118 "																																																																																																						
㈱金沢ジャーマンベーカリー 銀行借入金	50 "																																																																																																						
㈱盛岡デリカ	50 "																																																																																																						
㈱ユトリア不二家	37 "																																																																																																						
合計	1,339 "																																																																																																						
加盟店 店舗設備賃借料	54百万円																																																																																																						
㈱ジェフグルメカード 営業債務	30 "																																																																																																						
高知県食品工業団地協同組合 借入金	20 "																																																																																																						
合計	104 "																																																																																																						
受取手形	35百万円																																																																																																						
支払手形	285 "																																																																																																						
流動負債その他 (設備関係支払手形)	134 "																																																																																																						

(四半期連結損益計算書関係)

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
1 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。	1 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。
広告宣伝費 37,504百万円	広告宣伝費 32,350百万円
発送及び配達費 34,736 "	発送及び配達費 35,283 "
給料及び諸手当 67,023 "	給料及び諸手当 65,875 "
従業員賞与 7,524 "	従業員賞与 7,660 "
賞与引当金繰入額 3,169 "	賞与引当金繰入額 3,318 "
退職給付費用 5,156 "	退職給付費用 4,960 "
福利厚生費 11,777 "	福利厚生費 11,938 "
減価償却費 10,970 "	減価償却費 11,539 "
賃借料 20,674 "	賃借料 19,815 "

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
1 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。	1 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。
広告宣伝費 9,945百万円	広告宣伝費 9,744百万円
発送及び配達費 11,293 "	発送及び配達費 11,945 "
給料及び諸手当 21,769 "	給料及び諸手当 21,949 "
賞与引当金繰入額 2,809 "	賞与引当金繰入額 3,119 "
退職給付費用 1,686 "	退職給付費用 1,679 "
福利厚生費 3,771 "	福利厚生費 3,852 "
減価償却費 3,772 "	減価償却費 4,057 "
賃借料 6,577 "	賃借料 6,567 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金勘定 81,660百万円	現金及び預金勘定 82,937百万円
預金期間が3ヶ月超の定期預金 1,880 "	預金期間が3ヶ月超の定期預金 3,644 "
現金及び現金同等物 79,780百万円	現金及び現金同等物 79,293百万円

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成23年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年9月30日)

1 発行済株式の種類及び総数

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	220,282,860

2 自己株式の種類及び株式数

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	715,597

3 新株予約権等の四半期連結会計期間末残高

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年3月30日 定時株主総会	普通株式	3,294	15	平成22年12月31日	平成23年3月31日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

	食品 (百万円)	流通 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	198,693	17,933	1,747	218,375	-	218,375
(2) セグメント間の内部 売上高	1,714	1,410	5,885	9,009	(9,009)	-
計	200,408	19,343	7,633	227,385	(9,009)	218,375
営業利益	1,616	902	375	2,894	137	3,031

(注) 事業区分の方法

(1) 事業区分の方法は、製品の種類、販売市場等の類似性を考慮して区分しております。

(2) 各事業区分の主要製品

食品：食パン、菓子パン、和菓子、洋菓子、調理パン・米飯類、製菓・米菓・その他商品類

流通：コンビニエンスストア事業

その他：食品製造設備の設計、監理および工事の請負、損害保険代理業、事務受託業務及びアウトソーシング受託、物流事業、食品製造機械器具の洗浄剤の製造及び販売

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

	食品 (百万円)	流通 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	636,687	48,053	5,533	690,274	-	690,274
(2) セグメント間の内部 売上高	4,840	3,659	17,567	26,067	(26,067)	-
計	641,527	51,712	23,101	716,342	(26,067)	690,274
営業利益	17,948	382	1,100	19,431	546	19,977

(注) 事業区分の方法

(1) 事業区分の方法は、製品の種類、販売市場等の類似性を考慮して区分しております。

(2) 各事業区分の主要製品

食品：食パン、菓子パン、和菓子、洋菓子、調理パン・米飯類、製菓・米菓・その他商品類

流通：コンビニエンスストア事業

その他：食品製造設備の設計、監理および工事の請負、損害保険代理業、事務受託業務及びアウトソーシング受託、物流事業、食品製造機械器具の洗浄剤の製造及び販売

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)及び前第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の開示を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)及び前第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

## 【セグメント情報】

### 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び当社の連結子会社単位を基礎とした事業セグメントに分かれており、主に「食品事業」、「流通事業」及び「その他事業」により構成されているため、この3つを報告セグメントとしております。

「食品事業」は主にパン、和・洋菓子、調理パン・米飯類、製菓・米菓等の製造販売を行っており、「流通事業」はコンビニエンスストア事業を行っております。また、「その他事業」は物流事業、食品製造設備の設計、監理及び工事の請負、事務受託業務及びアウトソーシング受託、損害保険代理業、食品製造機械器具の洗浄剤の製造販売等を行っております。

### 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	630,310	50,762	5,718	686,791	-	686,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,755	4,413	19,270	28,439	28,439	-
計	635,066	55,176	24,988	715,231	28,439	686,791
セグメント利益又は損失( )	18,926	228	892	19,591	600	20,191

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額600百万円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	流通事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	205,390	18,548	2,003	225,942	-	225,942
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,639	1,662	6,372	9,674	9,674	-
計	207,030	20,211	8,376	235,617	9,674	225,942
セグメント利益	3,551	649	246	4,446	192	4,639

(注) 1 セグメント利益の調整額192百万円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(資産除去債務関係)

資産除去債務の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

なお、当社は、賃貸借契約に基づき使用する一部の事務所等について、退去時における原状回復に係る債務を有しておりますが、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確でなく、将来退去する予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積ることができません。そのため、当該資産に見合う資産除去債務を計上していません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)
1株当たり純資産額 1,046.37円	1株当たり純資産額 1,036.70円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	249,538	247,135
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	229,748	227,668
連結貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る期末の純資産額との差額の主な内訳(百万円)		
少数株主持分	19,790	19,466
普通株式の発行済株式数(千株)	220,282	220,282
普通株式の自己株式数(千株)	715	674
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	219,567	219,608

## 2. 1株当たり四半期純利益

### 第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純利益 40.15円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益 25.59円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(百万円)	8,819	5,618
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	8,819	5,618
普通株式の期中平均株式数(千株)	219,681	219,592

### 第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純利益 4.95円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益 8.49円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(百万円)	1,086	1,863
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	1,086	1,863
普通株式の期中平均株式数(千株)	219,642	219,579

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年11月12日

山崎製パン株式会社  
取締役会 御中

日 栄 監 査 法 人

指 定 社 員      公 認 会 計 士      山 田   浩 一  
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員      公 認 会 計 士      國 井   隆  
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている山崎製パン株式会社の平成22年1月1日から平成22年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成22年1月1日から平成22年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、山崎製パン株式会社及び連結子会社の平成22年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年11月11日

山崎製パン株式会社  
取締役会 御中

日 栄 監 査 法 人

指 定 社 員      公 認 会 計 士      山 田   浩 一  
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員      公 認 会 計 士      國 井   隆  
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている山崎製パン株式会社の平成23年1月1日から平成23年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年1月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、山崎製パン株式会社及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。